

氏家高・さくら清修高 同窓会会報

第2号 編集人 和氣久一 事務局028(682)4500 印刷株式会社ダイサン

同窓の行事にも参加し活性化しよう

同窓会長 和氣久一



九月に同窓会研修旅行があり、茨城空港、水戸弘道館などを見学してきました。バスの中でも多くの人と接することで、親睦と研修にもなり有意義な一日となりました。

十一月には、友人とベトナムへ行き、ハノイに四日、ホーチミン三泊など十日間、ゆつたりとした旅をしました。激しい戦闘から既に三十五年が経ち、今ではすっかり平和で人々は活気に満ちあふれ、世界中から多くの観光客が訪れていました。ベトナム語、英語、フランス語、中国語、日本語など、会話が弾み楽しく、相互に理解しあい、色々な風俗習慣や文化を知ることができました。

尖閣諸島や南シナ海、北方四島など国対国の場合、意思疎通がよくないとか、十一月二十三日は北朝鮮によるヨンピヨン島が砲撃され、砲撃で対応したりし、それ以上には発展しなかつたのが、不幸中の幸いでした。

人間個人どうしは理解し合えて、国家対国家となると、睨み合いや紛争になることも間々あります。国どうしでもコミュニケーションをよくしていくことは非常に大切だと思います。お付き合いをよくしていくことが何より重要です。

昨年大河ドラマ龍馬伝で、幕末から明治にかけて、新しい国創りに活躍したことが放映されました。先人の努力によって現在の日本は世界でも最も良い国だと思います。

日本アマチュア・ダンス・スボーソ連盟（JDSF）の指導員コングレスの中で学問としてのスポーツ・メンタル・トレーニングについての講習が有りました。

には、周到な計画と実行及びフォローが重要だということです。そこに懸命に向かっていくことで夢が叶えられるというものです。計画とその実行、前向きの態度が必要です。などを具体的に体験しました。今プロス

にも自ら進んで色々な体験をすることでお身が活性化し、進化するということです。

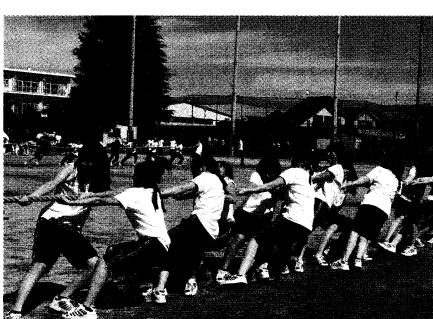
以前姉妹校のアップル・バレイ高校生のサヨナラ・パーティーでお茶の会がありました。男子生徒も勿論参加したのです。とても良いものでした。関西では男子生徒も学んでいるとのことです。グローバル化した現在、日本の文化、世界の文化と幅広く取り入れていかなければなりません。



氏家高校・さくら清修高校
平成22年度 同窓会総会



体育祭 台風の目



体育祭 綱引き

同窓会の行事は、理事会、総会、研修旅行、各支部の総会などです。進んで参加して欲しいと思っています。皆で参加してより良い社会を創るために、同窓生皆様の行事への参加を切にお願いします。最後に、皆様のご活躍とご健康、ご多幸を祈って止みません。